

3-5 資源化の状況

本市の資源化状況の推移を表 3-4 及び図 3-5 に示します。

資源化量は、平成 27 年度では年間 6,458,422t ですが、令和 2 年度は年間 6,082,080t となり、比較すると 376,342t/年 (5.85.3%) 減少しています。

資源化率（資源化量のごみ総排出量に対する割合）は、平成 27 年度では年間 21.621.5% ですが、令和 2 年度は年間 20.3% となり、比較すると 1.31.2 ポイント減少しています。

表 3-4 資源化状況の推移

区 分		H27	H28	H29	H30	R1	R2
資源化量	(t/年)	<u>6,458</u>	<u>6,034</u>	<u>6,021</u>	<u>5,998</u>	<u>6,092</u>	<u>6,082</u>
		<u>6,422</u>	<u>6,000</u>	<u>5,985</u>	<u>5,963</u>	<u>6,089</u>	<u>6,080</u>
資源物直接資源化量		<u>1,875</u>	<u>1,737</u>	<u>1,720</u>	<u>1,690</u>	<u>1,647</u>	<u>1,894</u>
		<u>1,839</u>	<u>1,703</u>	<u>1,684</u>	<u>1,655</u>	<u>1,644</u>	<u>1,892</u>
紙類	(t/年)	1,043	941	948	934	936	1,150
紙パック	(t/年)	4	4	3	3	3	4
金属類	(t/年)	186	174	168	162	156	153
ガラス類	(t/年)	383	361	341	326	309	309
布類	(t/年)	222	223	224	230	240	275
直接搬入分	(t/年)	<u>37</u>	<u>34</u>	<u>36</u>	<u>35</u>	<u>3</u>	<u>2</u>
中間処理後残さ※ ¹	(t/年)	3,581	3,371	3,367	3,464	3,709	3,725
集団回収	(t/年)	1,002	926	934	844	736	463
資源化率	(%)	<u>21.6</u>	<u>20.7</u>	<u>20.7</u>	<u>20.3</u>	20.2	20.3
		<u>21.5</u>	<u>20.6</u>	<u>20.6</u>	<u>20.2</u>		
ごみ総排出処理量 + 集団回収量	(t/年)	<u>29,887</u>	<u>29,174</u>	<u>29,021</u>	<u>29,519</u>	<u>30,167</u>	<u>29,935</u>
		<u>29,851</u>	<u>29,140</u>	<u>28,985</u>	<u>29,484</u>	<u>30,125</u>	<u>29,933</u>

※1：中間処理後残さは、小針クリーンセンターの焼却灰、紙リサイクル、金属類など。

※2：小数点以下四捨五入のため、合計が一致しないことがある。

出典：一般廃棄物処理事業の概要概況（平成 27 年度～令和元年度）（埼玉県）

※H27～H30 の直接搬入分には、紙リサイクル量を含む。

一般廃棄物処理実態調査（令和 2 年度）（環境課資料）

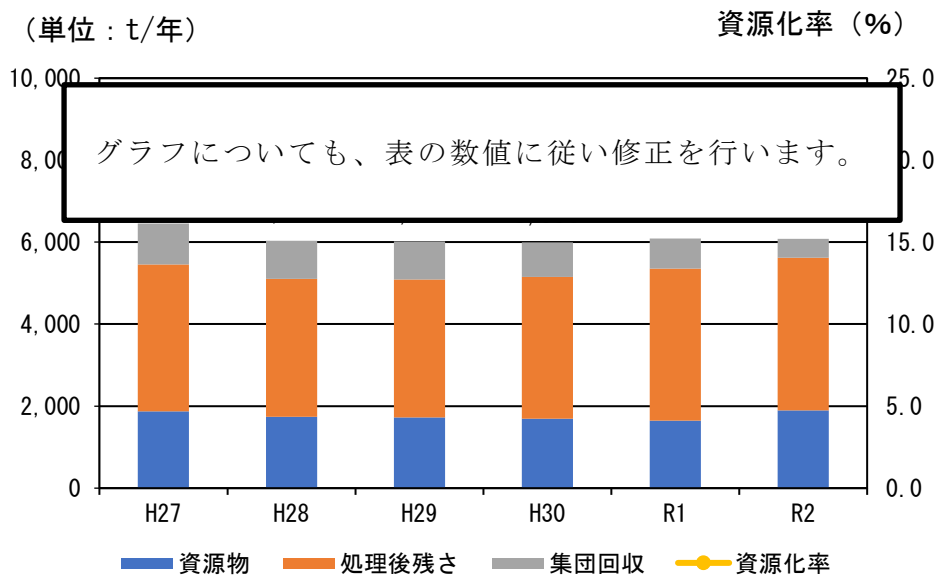


図 3-5 資源化状況の推移